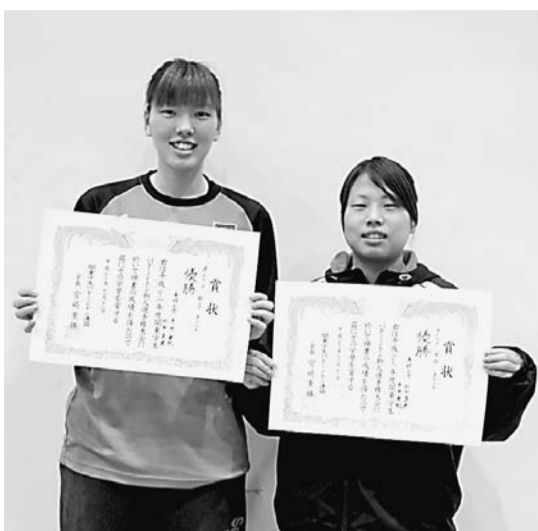


**バドミントン・関東学生新人選手権**

**平井・山田が優勝**  
女子ダブルス



▲女子ダブルスで優勝した平井(左)と山田(右)

**平井はシングルスも準優勝**

11月1日から18日まで、関東学生バドミントン新人選手権が小田原アリーナほかで終わり、女子ダブルスで平井亜紀(商2・高松商高)・山田真央(文2・埼玉栄高)ペアが優勝した。

前年度はベスト8に終った大会前からは必ず優勝だったが見事、雪辱を果しようとしていたと話す。結果を残せた結果となった。平井は、「今年最後は今年最後の目標として『団体戦優勝』を掲げた2人の活躍に期待したい。」

また、シングルスでは平井が準優勝。植木実璃(文2・埼玉栄高)、浦谷夏未(商1・尚志高)がそれぞれベスト8に入った。

(鈴木 詩織・文1) 写真も

**ラグビー・関東大学リーグ戦(2部)**



▲立正大戦の永木翔太(撮影・吉崎)

**5勝2敗で3位**

来季へ「詰め甘い」課題

関東大学ラグビーリーグ戦(2部)が9月25日から11月27日まで行われた。専大は初戦の朝鮮大から4連勝で首位に並び、最終戦で埼玉工大に勝利し、昨年よりも一つ順位を上げ、5勝2敗で3位となった。

春から取り組んできたラインアウトからのモールやスクラムなどのセットプレーを中心に攻めた反面、単純なミスも多かったリーグ戦。高木勲主が、専大は7勝11敗の8位。2部3位・白鷗大と入れ替え戦は連勝し、

面を攻めきれずに反則し、自分たちのペースに持ち込めなかったシーンも目立ち、1部復帰に向けた課題も見えた。

高木主将は「練習から雰囲気を変え、上を目指して取り組んでほしい」と話し、プロップの木村優太(商4・男鹿工高)は「残った後輩たちに期待している」と、来季へのコメントを残した。

埼玉工大戦は粘り強いディフェンス、フォワードを中心としたセットプレーを見せ、1年間の集大成と言える試合だった。専大ラグビー部の来季に期待したい。

(真田 泰太・文1)

**フェンシング・関東学生新人戦**

**男子サーブルで張真が優勝**

**フルール団体 男子2位 女子3位**



▲男子サーブルで優勝した張真(撮影・青木)

11月9、10の両日、駒沢体育館屋内球技場で行われた関東学生フェンシング新人戦で、張真龍太(経済1・玉野光南)が男子フルールで優勝し、張真龍太(経済1・玉野光南)が男子フルール個人で1位に輝いた。

また、張真龍太(経済1・玉野光南)が、過信や油断はしないように心がけていた。気が負うことも、力を抜くこともなく、良いプレーができた」と喜びを語った。

チームワークが必要なのだが、勝つ自信はあった。今大会を終え、張真は「フルールユニオ日本代表選考ランキングで6位。4位でアジア大会、3位以内で全日本の大会に出場できるので、上位を目指して頑張りたい」と今後の目標を語った。

なお、女子はフルール団体で鈴木莉奈(商1・聖霊女子短大付高)・佐

々木奈緒(文1・柏陵高)・百崎千裕(ネット情報1・佐賀商高)・島津未沙希(人間科学1・三本松高)組が3位。個人ではエペで森彩恵(文1・札幌大谷高)が3位、フルールで鈴木が4位となった。

(大嶋 輝・文1)

**宇都が2年連続得点王**

9月3日から10月30日まで、関東大学バスケットボールリーグ戦(9月学2)が開催された。宇都直輝(経営2)が、専大は7勝11敗の8位。2部3位・白鷗大と入れ替え戦は連勝し、

3日(10月23日)は3勝11敗で6位。加藤夕貴(文2・明星学園高)がアシスト王に輝いた。

(川村 真樹・人間科)

藤田さんは今季1勝目で、国内賞金ランキング5位で今シーズンを終了。また、同部OBの近藤共弘さんは同ランキングで7位となった。

▽関東大学リーグ戦(9月3日) 11月26日(アミ)ノバイタルフィールドほか 3勝4敗・勝ち点9

▽5位

▽ボクシング部

▽全日本アマチュア選手権(11月20日) 岐阜産業会館【ライトウェルタ1級】栗原健(商3・高萩清松高) 2位

▽全日本アマチュア選手権(11月20日) 岐阜産業会館【ライトウェルタ1級】栗原健(商3・高萩清松高) 2位



サッカー部 長澤和輝(経営2・八千代高)

**特別編**

Zoom UP

関東大学リーグ戦で初優勝を果たしたサッカー部の中心的存在である長澤。登録はミッドフィールで得点ランキングを支えてくれた皆に感謝

**初心忘れず来季も臨む**

2位。MVPの庄司悦大、アシストランキングトップの町田也真人とともに、チームを勝利に導き、ベストイレブンにも選出された。

高校3年の全国高校サッカー選手権で優秀選手に選出され、入学前から注目度は高かった。大学では1年次からリーグ戦に出場し、今季は全22試合中20試合に出場(11月24日)駒沢オリンピック公園第一球技場【同経験者の部】中田翔(経営1・敬和学園高) 8位【男子未経験者の部】長岡諒(商1・前橋商高) 2位

▽アメリカンフットボール部

▽関東大学リーグ戦(9月3日) 11月26日(アミ)ノバイタルフィールドほか 3勝4敗・勝ち点9

▽5位

▽ボクシング部

▽全日本アマチュア選手権(11月20日) 岐阜産業会館【ライトウェルタ1級】栗原健(商3・高萩清松高) 2位

**スピードスケート・ジャパンカップ**

**第1戦 1500メートルで坂井が3位**

**第2戦 松尾が5000メートルで2位に**

ジャパンカップスピードスケート競技会の第1戦が11月12、13の両日、明治北海道十勝オーバルで行われ、坂井洸太(経営4・白樺学園高)が男

子1500メートルで3位入賞を果した。

第2戦(11月19、20日、真駒内屋外競技場)でも5位の坂井は「自己ベストを出すことはできなかつたが、まずまずのレース展開だった。水上インカレ(日本学生氷上競技選手権)では、優勝を目指す」と話した。

また、同5000メートルで

出場した松尾駿(経営4・八戸西高)は第1戦で4位、第2戦で2位。今までもに比べて落ち着いて、レース中も滑ることができた。今シーズンは良い調子で来ているので、水上インカレでもこのまま、小牧ハイランドSC) 2位

▽全日本学生アルペン大会

▽全日本学生氷上選手権

▽全日本選手権

12月21、23日(代々木第二体育館)

▽アーチェリー部

▽関東学生新人個人選手交代した。

監督交代

馬術部の監督が真家真さん(昭51経済)から長嶋修二さん(昭46法)に交代した。

**SPORTS カレンダー**

12月21、23日(北海道音)

▽全日本学生新人個人選手交代した。

監督交代

馬術部の監督が真家真さん(昭51経済)から長嶋修二さん(昭46法)に交代した。